



学校が地域に開かれ、NPOが行政サービスを代行する新しい時代が始まっています。新しい時代における、生涯学習・社会教育の役割、公民館の役割、そして職員の役割について、実践事例に触れながら一緒に考えてみませんか。

2/1(水)10:00~16:00 アバンセ4階 第2研修室
「個人の生活課題から、地域の学習課題へ」

学 習 内 容	講 師
地域課題の発見と事業化の手法 10:00~12:00 住民との対話から生まれた青少年教育の事例を中心に、若者支援の事例や職員の果たした役割について。	植松 賢也 さん 神奈川県 座間市立東地区文化センター 館長
「学習プログラムの立案」 13:00~13:30 (昼休み時間内) 文部科学省選定作品	※ビデオ視聴
地域の課題と事業を振り返る 13:40~16:00 グループワークの後、植松館長に助言をいただきます。	植松 賢也 さん (助言者) 神奈川県 座間市立東地区文化センター 館長

3/7(水)10:00~16:00 アバンセ4階 第3研修室
「コミュニティと公民館のより良い関係づくり」

学 習 内 容	講 師
住民参画の重要性と、その手法 10:00~12:00 住民が企画・運営する講座や、住民同士のネットワークづくりにおいて、有効な手法や職員の役割とは何か。	佐藤 晴夫 さん 新潟県 新潟市北区公民館 館長
「学び 交流 そして喜び ~住民参画と公民館活動~」 13:00~13:20 (昼休み時間内) 教育映像祭 優秀作品賞	※ビデオ視聴
住民参画の難しさと、協働の手法 13:30~16:00 住民との関わり合い方や、その難しさ、注意点などをお聞きした後、グループワークと講師への質疑応答を行います。	佐藤 晴夫 さん 新潟県 新潟市北区公民館 館長



- 対象 生涯学習・社会教育関係職員等
- 定員 30名程度
- 申込方法 裏面の申込書を下記まで電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

大切なものをみつげるために

「コミュニティの未来と、職員のあり方について」

平成二十三年度 生涯学習関係職員実践講座 (課題編)



◆申込み・問い合わせ◆

佐賀県立生涯学習センター (アバンセ) 事業部
「生涯学習関係職員実践講座」係

TEL 0952-26-0011

Eメール ichinose-teruaki@avance.or.jp

FAX 0952-25-5591

〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11



佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

●講師紹介

<p>2/1 (水) 10:00~16:00</p> <p>植松 賢也 さん</p> <p>座間市立東地区文化センター 館長</p>	<p>神奈川県座間市の旧社会教育課に配属、文化財保護、関係団体育成に従事、その後市公民館、文化センター(公民館)を転任、一昨年館長に就任。</p> <p>公民館で、子育て中の母親や高齢者など地域のニーズを察知し、事業化してきた。公民館クラブづくり、不登校を語る会などを提案している。</p>
<p>3/7 (水) 10:00~16:00</p> <p>佐藤 晴夫 さん</p> <p>新潟市北区公民館 館長</p>	<p>自治体のまちづくり計画全体から公民館を改めて位置づけ直し、地域コミュニティと共生した、地域主権型の公民館づくりを目指している。</p> <p>住民自身が講座内容を企画する「コミュニティカレッジ」や、地域の団体が協力・情報交換を行う「地域コンソーシアム」などに取り組んでいる。</p>



佐賀県立生涯学習センター

FAX 0952-25-5591

平成23年度 生涯学習関係職員講座(課題編) 受講申込書

受講希望者 (※氏名にはふりがなをお願いします。)

所属名・職名	氏名 ふりがな	参加される日にちに ○をつけてください
		2/1 3/7
		2/1 3/7
		2/1 3/7
		2/1 3/7

連絡先

TEL		FAX	
Eメール			
代表者 (受講者複数の場合)			

※ お申込みの際に収集した個人情報は、講座運営のみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。